

1992年（平成4年）  
10月、磐越自動車猪苗代・会津坂下間が開通し、同時に磐梯河東インターチェンジができました。



1992年（平成4年）  
12月に完成したリゾートセンター

1993年（平成5年）  
3月には、須賀川市と玉川村を中心に福島空港ができました。

このように、交通の便がよくなってくると、アルツ磐梯には全国各地からたくさんの人たちがやってきます。そのために、磐梯河東インターチェンジから県道猪苗代・塩川線の沼田の間に、新しい橋と道路をつくる工事が進められています。

また、磐越西線を利用する人たちのために磐梯町駅の周辺を整備する計画もあります。このようにリゾート開発で、町は大きく変わろうとしています。



日橋川にかける新しい橋の工事

しかし、磐梯山を背景とした美しい自然と風景をできるだけ守るために、町では景観環境のきまりをつくり、排水、ごみなどを正しく処理する指導や開発地区の木を移しかえたり、よそから木をもってきて植える工事もいっしょに行うよう指導しています。